

平成 27 年度

よかった講座

報告集



Kumamoto city



熊本市まちづくり交流室・公民館

目次

平成27年度「よかった講座」実施報告

① 「社会の要請」にこたえる講座

「性的マイノリティ～わたしたちにできること～」(中央公民館)	1
冬休み親子パソコン講座「親子タブレット講座」(大江公民館)	2
パパピクス(五福公民館)	3
さわやか講演会「いつまでもイキイキ健康ライフ」(東部公民館)	4
親子で学ぼう！ワクワクお小遣いゲーム(託麻公民館)	5
健康貯金運動「体も心も若く元気に！」(秋津公民館)	6
親子職業体験・社会科見学ツアー(西部公民館)	7
高齢者男性料理(花園公民館)	8
親子料理教室～夏野菜カレー作りに挑戦～(河内公民館)	9
男のおもてなし料理講座(南部公民館)	10
ステップアップ手話(幸田公民館)	11
あきた健康まつり(飽田公民館)	12
教養講演会「サギにあわないために」(天明公民館)	13
ママが主役！ママヨガ(富合公民館)	14
人権文化セミナー(城南公民館)	15
親子DEクッキング(龍田公民館)	16
市民企画講座「5ヶ国の方と成人について語ろう」(清水公民館)	17
市民企画講座「段ボールで生ゴミの堆肥作り」企画：段ボール推進グループ(北部公民館)	18
市民企画講座 教養講演会「いつまでも若々しいボディの作り方」(植木公民館)	19
冬の工作塾「ミニ門松作り教室」(金峰山自然の家)	20

② 地域との連携

中央公民館エリア「子どもチャレンジ公民館」	(中央公民館)	21
白山小学校ハートフル人権講演会「駿ちゃんがくれた宝物」	(大江公民館)	22
そば打ち体験	(五福公民館)	23
東町小おでかけ講座「読み聞かせ教室」	(東部公民館)	24
託麻三山散策マップ巡り	(託麻公民館)	25
各校区凧作り教室	(秋津公民館)	26
城西中校区ふれあい懇談会	(西部公民館)	27
花園ふれあい・いきいきサロン交流会	(花園公民館)	28
河内を元気にするまちづくり講演会～河内の宝を活かしたまちづくり～	(河内公民館)	29
市民のつどい「川尻校区文化祭」	(南部公民館)	30
健康学びの教室	(幸田公民館)	31
おもしろ実験コーナーで、科学の不思議を楽しもう！	(飽田公民館)	32
こけ玉をつくろう	(天明公民館)	33
富合校区健康まちづくり「健康ウォーキング講習会」	(富合公民館)	34
火の君魅力再発見シリーズ「夏の星空観測～写真撮影に挑戦～」	(城南公民館)	35
お出かけ公民館講座「くすのきのむかしを知ろう」	(龍田公民館)	36
八景水谷公園を遊びつくそう	(清水公民館)	37
ほくぶキッズ遊学塾「プレーパークでいっぱい遊ぼう！」	(北部公民館)	38
おでかけ公民館講座「植木地域 第15回理研音楽祭」	(植木公民館)	39
ファミリーキャンプ「ますのつかみどり」	(金峰山自然の家)	40
地域交流促進事業「みんなで楽しくコミュニケーションエクササイズ」	(ふれあい文化センター)	41

① 「社会の要請」にこたえる講座

平成27年度「よかった講座」実施報告

(中央公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	教養講演会(人権) 「性的マイノリティ～わたしたちにできること～」		
講師 (肩書き)	今坂 洋志 先生 (ともに拓く LGBTIQ の会 くまもと 代表)	実施場所	熊本市中央公民館地下ホール
実施日	12月9日(水)	費用	無料
対象	どなたでも	参加人数	31人
内容	<p>性的マイノリティについては、社会的に異質なものとして①誤解や差別・偏見意識が払拭されておらず、②性的マイノリティ自身が自尊感情をもって自己決定・自己選択ができる社会環境が整っていない、③嫌がらせや侮辱的な言動、④解雇や雇用におけるバリアなど、性の区分を前提とした社会生活上の制約・様々な問題が生じており、この解消に向けた取組が必要となっています。今回、市民の方々に性的マイノリティとは何かを知っていただくとともに、性的マイノリティへの支援の様子から、家庭及び地域でできることを考えるきっかけづくりとして本講演会を企画しました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>市民の他、社会教育関係者のみなさんの参加がありました。また当日は報道3社の取材もあり、性的マイノリティに関する世論の関心の高まりが感じられました。講演会では講師の先生のLGBTsについて説明の他、当事者の方々の体験談も聞くことができ、参加者のみなさんにとって性的マイノリティについて理解を深める貴重な機会となりました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(大江公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	主催講座 冬休み親子パソコン講座「親子タブレット講座」		
講師 (肩書き)	アビリティスクール マリオネット インストラクター2人	実施場所	熊本市大江公民館 2階C会議室
実施日	12月23日(水)	費用	親子1組1,000円
対象	小学生とその保護者 (タブレット初心者)	参加人数	5組(10人)
内容	<p>最近では、携帯電話にかわりスマートフォンやタブレットユーザーが急激に増加しています。スマートフォンはパソコンに近い機能を持った情報端末であり便利である一方、情報漏えいやウイルス感染のリスクもあります。またSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)では、友人とのコミュニケーションや新しい友人との出会い、無料のオンラインゲーム等を楽しむことができる一方、必要以上に個人情報公開することにより、子どもたちがトラブルや犯罪等に巻き込まれる危険性もあります。当講座ではタブレット端末の基本操作や便利な機能はもちろん、特に保護者の方にその危険性についても知っていただくことで、ネット犯罪から子どもを守ることにつながるのではないかと考えて企画しました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>参加者のみなさんは初めて手にするタブレット端末をととても楽しそうに操作していました。また子どもの興味関心を惹く一方危険性を秘めたサイトや入ってはいけないサイトがあること等、講師の話に熱心に耳を傾けていました。フィルタリングをしていけば、子どもたちの被害を未然に防ぐことができます。この講座を機会に各家庭で「家庭のルール」作りに取り組んでいただければと思います。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(五福公民館実施)

テーマ	① 「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	パパピクス		
講師 (肩書き)	Bースマイル インストラクター	実施場所	五福公民館4階ホール
実施日	6月21日(日)	費用	無料
対象	乳幼児とその父親	参加人数	32人
内容	<p>楽しい運動を通して、父子のコミュニケーションを高めることを目的とした講座です。当日は16組の親子に参加いただきました。講座申し込みのきっかけは様々で、ご自分で希望された方もいらっしゃれば、そうでない方も数名いらっしゃいました。会場には、家族3人で来られた方も講座時は父子のみの参加、ママはその間、図書室等をご利用いただいたり、買い物に行かれたりと別行動となります。不安気な表情だったお父さんお子さんも、講座終了後はニコニコ笑顔でした。アンケートには、またこのような機会があれば参加してみたいとの声をたくさんいただきました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>子どももお父さんも笑顔いっぱい、体もたくさん動かして、父子のコミュニケーションが深まった講座となりました。参加されたお父さん方の年齢層は幅広く、最初は緊張されていたものの講座が進むにつれ、表情もほぐれ、休憩時間には子どもを介して談笑される姿も見られました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(東部公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	さわやか講演会「いつまでもイキイキ健康ライフ」		
講師 (肩書き)	山本 三枝 主任保健師 (東区保健子ども課) 東区健康まちづくり推進員(4人)	実施場所	東部公民館 ホール
実施日	7月19日(日)	費用	無料
対象	どなたでも	参加人数	96人
内容	<p>東区保健子ども課に相談して開催しました。東区健康まちづくり推進員の皆さんにも来ていただき、次の順番で講演会を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講話を聞く。(山本三枝保健師より、ロコモティブシンドローム等について) 2 歌「おもいで宝箱」(「健熊体操」の曲)の練習をする。 3 「健熊体操21」のやり方を知る。 4 みんなで体操をする。 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>「誰にでも毎日続けられる簡単な体操を皆で」という目的で、東区保健子ども課と相談して開催したこの講座ですが、「歌って体を動かし、楽しいひと時だった。」「これから続けていきたい。」「実演で一緒にやった体操等、分かりやすく参考になった。」「同じような講座をまた開催してほしい。」などの声が多く聞かれました。</p> <p>東区健康まちづくり推進員の皆さんは、今回が地域で初めての活動だったので、活動の機会を作ることが出来たのも良かったと思います。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(託麻公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	親子で学ぼう！ワクワクお小遣いゲーム		
講師 (肩書き)	枝川 陽子 先生 (1級ファイナンシャル・プランニング 技能士)	実施場所	託麻公民館
実施日	12月19日(土) 午前	費用	無料
対象	小学生親子	参加人数	23人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県金融広報委員会事務局へ「金融広報アドバイザー(講師)派遣」依頼を行い(講師料については無料。熊本県金融広報委員会が負担)、講師決定の連絡を受けた後、直接講師と学習内容などについて打ち合わせを行いました。 ・4人1グループ(親が銀行役として入る)となり、ゲームをしながら、様々な場面について学んでいったり(「〇月にお小遣いをもらう」「〇〇を買う(買わない)」「〇〇さんへプレゼントを贈るために〇〇を買う(買わない)」「銀行に預けている人は利子をもらう」など)、玩具のお金をやり取りしながら、お金の出入りを「お小遣い帳」に記入していったりしました。 ・ゲームの後振り返りをし、参加者は気づいたことを出し合いました。 ・最後に保護者向けに金銭教育についての講師講話がありました。(約10分) ・ファイナンシャルプランナーの視点から構成した内容となっています。 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームは講師の手作りで、様々な場面のお金の出入りについて設定しており、子どもたちは玩具のお金を実際に操作しながら、楽しく意欲的に取り組んでいました。 ・振り返りでは、「考えてお金を使おうと思いました。」「お小遣い帳を初めてつけました。」など、ゲームを通して今後につながる様々な学びができました。 		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(秋津公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	健康貯金運動「体も心も若く元気に！」		
講師 (肩書き)	西町 幸枝 先生 (秋津ふるさと会)	実施場所	秋津公民館 A 会議室
実施日	毎月 第1土曜日 午前	費用	無料
対象	どなたでも	参加人数	平均12人くらい
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・心と体のリフレッシュを目的に、家の中でも簡単に取り組める健康維持に効果のあるストレッチや運動、笑いヨガなどを行いました。 ・東区保健子ども課の職員による健康相談も一緒に行いました。 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単で取り組みやすいので、受講者が自分から取り組む姿勢が見られました。 ・受講者同士の会話や先生の楽しい話に、笑顔が多くの人に見られ、毎月の開催日を楽しみにしておられる方も多かったです。 ・自分の健康を見つめる機会になり、たくさんの方が日常の簡単なエクササイズで体力を維持できることや生活の中で動くことの大切さを理解できました。 		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(西部公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	親子職業体験・社会科見学ツアー		
講師 (肩書き)	株式会社 お菓子の香梅 らくのうマザーズ 阿蘇ミルク牧場 阿蘇くまもと空港業務部旅客 サービス課	実施場所	お菓子の香梅西原工場 らくのうマザーズ 阿蘇ミルク牧場 阿蘇くまもと空港
実施日	平成27年3月26日(木) (前年度実施分)	費用	950円(大人1人、子ども1人) 内訳:お菓子作り材料費3個450 円(子ども1人追加につき300円) ミルク牧場入場料250円×人数分
対象	小学生と保護者1人 ※兄弟姉妹での参加も可	参加人数	43人(18組)
内容	<p>西区では平成26年度から「子ども職業体験(ワークキッズ)」を実施しています。子どもたちが職業を体験することで、仕事に対する意識向上と社会に対する知識を広げることを目的として始めました。文部科学省もキャリア教育を推進していることもあり、西部公民館でもその一貫としてこの講座を実施しました。</p> <p>当日は、親子での和菓子職人体験、農業の学習と農業体験(牛のブラッシング)、YS11 機見学と国内線ターミナルビル施設見学を行いました。体験内容としては、「練り切り」を使っての和菓子の作り方、牛の学習とブラッシング、飛行機と空港業務の説明をしてもらいました。参加した子どもたちは実際の職業を肌で感じ、今後の職業選択にとって良い機会となりました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>平日の開催にも関わらず定員を超える応募があり、職業体験への関心の高さがうかがえました。空港では、事前に参加者からの質問を受け付け、当日サービスカウンターの職員から答えてもらいました。将来キャビンアテンダントになりたい児童から「たいへんためになった」という感想がありました。学校ではできないような体験を公民館で実施できたことに意義があったと思います。なお、今年度は3月25日(金)に、お菓子の香梅西原工場、陸上自衛隊健軍駐屯地、井関熊本製造所で実施予定です。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(花園公民館実施)

テーマ	① 「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	高齢者男性料理		
講師 (肩書き)	甲斐 薫子 先生 (料理講師)	実施場所	花園公民館 料理実習室
実施日	毎月 第1木曜日 (通年開催)	費用	材料費等として 1回 1,000円程度
対象	65歳以上の男性	参加人数	24人
内容	<p>以前に公民館事業として実施され、継続希望が強く、現在まで続いている人気のある講座です。</p> <p>通年講座として、年度当初に公募しています。対象年齢以外の方や女性からの問い合わせ等も多くあります。講座生の中には、10年以上の参加歴をお持ちの方もおられるほどです。</p> <p>野菜の切り方の基礎から学び、季節に応じた家庭料理の品々に挑戦されています。料理をされる際はもちろん、出来上がった料理を講座生の皆さんで楽しく試食されている姿が印象的です。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>講座で作った料理を家でも作って食べているという話を聞きます。これまで仕事を生活の中心としてきた男性たちが料理に興味を持ち、作るきっかけになった講座であると思います。何年も参加されている方や90歳を超える方もいて、毎回違うメニューに、嬉々として挑戦されている姿はとてもほほえましく感じます。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(河内公民館実施)

テーマ	① 「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	「親子料理教室～夏野菜カレー作りに挑戦～」		
講師 (肩書き)	東山 千恵子 先生 他6人 (芳野校区食生活改善推進員)	実施場所	芳野コミュニティーセンター
実施日	7月31日(金)	費用	材料費 300円
対象	小学生とその保護者	参加人数	25人
内容	<p>芳野校区児童を中心に、河内公民館エリアの小学生とその保護者を対象に実施しました。講師の食生活改善推進員の方々は、食を通じて地域の方の健康づくりに向けた活動に取り組んでおられ、今回は子どもたちや子育て世代の方を対象とした食育に関する内容を公民館と合同で企画、実施という流れで講座を開設することになりました。</p> <p>メニューには子どもたちに大人気のカレーを取り上げてもらい、子どもたちは終始笑顔で、活動に取り組んでいました。デザートフルーツポンチにも大喜びでした。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>野菜を苦手とする子どもたちが多く指摘される中、調理に野菜がたくさん使われており、子どもたちの食育に向けた十分な内容だったと思われます。しかも大好きなカレーということで、子どもたちが野菜を食べるきっかけにもつながったと考えられます。夏休み中とあって、今後の家庭生活にも十分活かせる内容であり、子育て世代の保護者にとっても食に対する関心を高めるよい機会となりました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(南部公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	男のおもてなし料理講座		
講師 (肩書き)	古閑 佳子 先生 (地域在住・料理研究家)	実施場所	南部公民館料理実習室
実施日	9月18日(金)	費用	材料代 800円
対象	成人男性	参加人数	19人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域在住の講師活用を今年は実施することを掲げ、家庭教育学級で講師経験がある古閑先生にお願いして実施しました。 ・地域向け広報誌や市政だより、館内チラシにて周知を図りました。 ・当初参加者は20人でしたが、当日1人キャンセルがあり、19人+講師の20人で実習を行いました。 ・洋風家庭料理がメインで参加者の方々は「こんな使い方もあるのか…」と驚かれる場面もあり、楽しい雰囲気であったという間に2時間の料理時間が過ぎました。 ・男性ひとりひとりがどれくらいの料理経験があるのか分からないので、グループで話し合っただけで皆が参加し見るだけで終わらぬよう、役割分担をし互いによくコミュニケーションをとって活躍していただきました。 ・材料代も安価で、4品の料理ができました。 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく会話もうまい講師だったので、とても和気藹々とした雰囲気の中で実習することが出来ました。 ・ここ数年、南部公民館では男性向けの料理講座に取り組んでいなかったこともあり、参加者から「待っていましたよ。またお願いします。」との声があり追加講座もすぐに決まりました。第2回目開催日も決まり、次も参加する方々が多そうです。 		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(幸田公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	ステップアップ手話		
講師 (肩書き)	中田 順子 先生 (熊本県ろう者福祉協会)	実施場所	幸田公民館
実施日	5月14日～8月27日(木) (夜間 全8回)	費用	無料
対象	20歳以上の方	参加人数	20人
内容	<p>①財団法人「熊本県ろう者福祉協会」へ3ヵ月前に連絡を取り、講師派遣のお願いと講座内容の確認を行いました。</p> <p>②講師の方へは、実施2ヵ月前までに正式な依頼状を送付しました。</p> <p>③締切後に、参加人数を伝えました。</p> <p>④メイン講師の中田先生と通訳講師の方で講座を実施しました。</p> <p>⑤全8回シリーズなので、回数を重ねるごとに、スキルアップが見られました。</p> <p>⑥毎回、対話を中心としたプログラムを組んでいただいたので、受講者の方からも好評でした。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>①実践的なプログラムであったため、自分の生活や仕事にすぐ活用できるという感想が多く見られました。</p> <p>②メイン講師の方と通訳講師の方、お二人でご指導していただいたことで、講座の進行がスムーズにできました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(飽田公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	あきた健康まつり		
講師 (肩書き)	飽田自治連合会・校区自治協議会・食改・8020推進員・地区民生員・校区体育協会・ささえりあ飽田・あきた病院・南区子ども保健課など	実施場所	飽田公民館
実施日	11月15日(日)	費用	無料
対象	飽田地区住民	参加人数	500人
内容	<ul style="list-style-type: none"> * 歯科相談(唾液PHテストやフッ化洗口体験など) * 健康チェック(血糖検査、血圧検査、血管年齢測定、アリコールの強さチェック) * 食生活改善推進員コーナー(味噌汁の試飲、野菜はかりクイズ) * 8020推進員による紙芝居 * 認知症・介護予防コーナー(脳トシ、認知症や介護相談など) * スポーツ推進コーナー(ストラックアウト、バッコ、輪投げ) 		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>前回までは主に公民館の自主講座生を中心に開催していましたが、今回初めて飽田地区の各種団体と共催して開催しました。健康・食育・歯科相談コーナーなどを設けたことで、気軽に健康相談や健康チェックを受けられたり、食生活についても振り返る良い機会となったりしたのではないのでしょうか。また、同じフロアでは軽スポーツをはじめ、健康を身近に感じていただけるイベントも開催しました。来年は、8月の飽田地区の夏祭りの中で実施予定です。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(天明公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	教養講演会「サギにあわないために」		
講師 (肩書き)	松本 敦 先生 (生活安全課防犯抑止地域連携推進係長)	実施場所	天明公民館
実施日	11月6日(金)	費用	無料
対象	どなたでも 天明地域老人会	参加人数	30人
内容	<p>天明地域は、高齢化が進み一人暮らしの世帯も増えていることと、最近、年金流出事件やマイナンバー制度のスタートなど日常生活の中でサギの被害が起きやすい時期であることから、この講演会を実施することにしました。</p> <p>当日は、「サギにあわないために」という演題で具体的事例を示していただき、わかりやすく話をしていただきました。(人の心理をうまくついた軽妙なサギが発生している。)身近なところで起きている事案に、参加者の皆さん方は神妙な面持ちで聞いておられました。またサギを防ぐ具体的な方法について話をされると、メモを取られる姿も見られました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>サギ被害が話題になっていた時期に、この講演会を開催できたことはとてもよかったですと思います。また今回は天明地域老人クラブ連合会に呼びかけたところとても好評でした。後日、参加者の方から「サギについて家庭でも話し合いをしましたよ。」とお聞きして、この講演会実施の目的の一つが達成できたようでうれしく思いました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(富合公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	ママが主役！ママヨガ		
講師 (肩書き)	・B-smile インストラクター ・託児 保育士2人	実施場所	富合公民館 軽運動室
実施日	5月28日(木)	費用	無料
対象	乳幼児(2か月～1歳未満)と その母親	参加人数	10組
内容	<p>過去の講座参加者の声で「託児があれば参加しやすい。」という意見がありました。そこで、今回、講座をする部屋にて「見守り保育」をしていただくという形で乳幼児のお母さん向けにヨガの講座を実施することにしました。要望があったように、参加希望者も多く、10組の募集に対し、25組の応募がありました。参加者の声でも、「託児(見守り)があり助かる。」「参加しやすい。」という声が多く聞かれました。同じ部屋での実施でしたので、お母さん方も、お子さん方も不安になることも少なく、実施することが出来ました。回数は1回しか実施できませんでしたが、皆さんリフレッシュするいい機会になっていました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>・託児・見守り保育があることで、いつも参加を見送っていた方々の参加を得ることが出来ました。また、お母さん同士でコミュニケーションをとられたり、情報交換をされたりすることが出来ていました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(城南公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	人権文化セミナー		
講師 (肩書き)	「内容」欄参照	実施場所	城南公民館 大学習室
実施日	6・7・9・11・1・2月 第2水曜日	費用	無料
対象	地域教職員・PTA・行政職員・ 婦人会・一般市民	参加人数	50～130人
内容	<p>テーマ及び講師については、様々な人権課題から選ぶようにしました。</p> <p>①桑崎剛先生（教育 ICT、情報モラル教育スペシャリスト）②岡田優子先生（くまもと発育クリニック療育相談員）③岩谷美代子先生（外国から来た子ども支援ネット副代表）④松尾弘先生（元中学校長）⑤栗山重信先生（人権の風代表）⑥河地浩太郎先生（熊本市立小学校長）にご講演いただきました。</p> <p>受講人数は毎回50人程度で、メモを取りながら受講される方もいらっしゃいました。またほとんどの方がアンケートに回答され、講演後の感想・質疑の時間も、積極的に発言される方もいらっしゃって、内容も深まりました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>①6回の講演を、様々な人権課題に視点をあてて開催したため、多岐にわたって学習していただくことができました。</p> <p>②各回、深いお話をしていただいたので、毎回新たな学びがあり、人権意識の向上・人権感覚の高揚が見られました。（講演後のアンケートより）</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(龍田公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	親子DEクッキング		
講師 (肩書き)	横山 邦子 先生	実施場所	龍田公民館
実施日	8月22日(土)	費用	材料費 600円
対象	小学生とその保護者	参加人数	12人
内容	<p>夏休みに、親子で活動できる料理教室をお願いしたところ、先生から「ギョーザ」作りの提案がありました。小学校低学年でも餡をこねたり皮に包んだりすることで料理に親しめるというのが理由でした。</p> <p>当日の親子の動きを見ていると、皮を作るためにめん棒を使って格闘している子どもや、上手に包丁で具材をきざむ子ども、男子と参加している父親などのほほえましい姿が見られました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>親子でふれあいながら一つのものを作る体験を提供できたことが一番ですが、先生と親子も楽しくおしゃべりをしながら試食まですることで、団欒の楽しさも伝えられたのではないかと思います。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(清水公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	市民企画講座「5ヶ国の方と成人について語ろう」		
講師 (肩書き)	熊本市国際交流会館 ボランティアスタッフ	実施場所	清水公民館 ホール ほか
実施日	9月27日(日)	費用	無料
対象	16歳以上	参加人数	35人
内容	<p>様々な国際的な課題を抱えた昨今、各国が互いに理解をしていくことが求められています。この講座は毎年市民企画講座として市民の方々が企画運営され、10回目を迎えました。当日は5人の講師が各国の紹介をスライドで説明した後、国ごとに分かれ語り合いました。内容は「成人」について。日本では、選挙制度の改正とともに「大人とは」が問われ始めています。各国の「大人」とされる年齢や飲酒や運転免許、徴兵など様々な視点から語り合い、あっという間の時間でした。各国の違いを理解し、と同時にわが国を振り返る場となりました。</p> <p>●参加国 パプアニューギニア・台湾・スーダン・オーストラリア・ポーランド</p>		
記録 (写真)	画像無し	画像無し	
よかった ところ (成果)	<p>まず、各国の講師の方々と触れあい、その国の伝統や考え方を感ずることができたことが良かったことです。また、この講座は市民企画講座として実施しており、公民館としては市民の方々の素晴らしいアイデアや運営が大変勉強になりました。また、事前打合せ等企画団体、協力団体、公民館が協力して講座を成功させることは大変意義のあることだと感じました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(北部公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	市民企画講座「段ボールで生ゴミの堆肥作り」企画：段ボール推進グループ		
講師 (肩書き)	間 澄子 先生 (NPO 法人熊本県 有機農業研究会 副理事長)	実施場所	北部公民館 大会議室
実施日	6月20日(土) 9月27日(日) 12月20日(日)	費用	無料
対象	一般市民	参加人数	各15人位
内容	<p>6月に主催講座として「段ボールで生ゴミの堆肥作り」を開催した際に参加者の中から、定期的に講座を開催してほしいとの要望があり、「段ボール推進グループ」が立ち上がっていきました。</p> <p>本年度は、9月と12月に「段ボール推進グループ」の企画講座として実施し、3回の講座とも、それぞれ15人位の参加があり、「生ゴミ」処理に対する関心の高さが伺えました。</p> <p>次年度も、是非やりたいという要望があり、「段ボール推進グループ」企画の講座として、継続して実施していく方向で企画を進めています。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>市のごみ減量推進課とのタイアップ事業、市民の要望とも合致し、市民のニーズに応じた企画をすることができました。</p> <p>また、市民企画講座として「段ボール推進グループ」を中心に次年度継続して行うことが決まり、現在、次年度の計画を作成しています。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(植木公民館実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	市民企画講座 教養講演会「いつまでも若々しいボディの作り方」		
講師 (肩書き)	都竹 茂樹 先生 (熊本大学政策創造研究センター教授)	実施場所	多目的ホール
実施日	7月14日(火)	費用	無料
対象	どなたでも	参加人数	150人
内容	<p>高齢化社会が急速に進む中、介護は在宅介護の時代になるといわれています。</p> <p>この講座は、NPO 法人小町ウイングが「家族等の負担軽減の為には自分自身で健康や体力づくりを行い介護に頼らない社会をつくる」という目的で提案され実施することになりました。</p> <p>当日は、都竹教授の肥満を解消する為の研究事例等が紹介され、健康な体をつくる為には食事と運動が必要であること、食事では揚げ物や糖類の摂取がよくないことや運動では自身の体に合わせ簡単に出来るストレッチを毎日することで足腰の痛みを解消出来る方法など実技指導を交えた講演内容でした。</p> <p>会場がほぼ満席になる状態で、幅広い世代の方が参加され、とても好評な講演会となりました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>市民の企画であったからこそ著名な講師を呼ぶことが出来たことや自分自身の健康がテーマということで多くの参加があり市民の関心が高かったこと、NPO 法人と公民館が連携して現代的な課題に取り組めたところが大変よかったです。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(金峰山少年自然の家実施)

テーマ	①「社会の要請」にこたえる講座		
事業名	冬の工作塾「ミニ門松作り教室」		
講師 (肩書き)	金峰山少年自然の家 職員	実施場所	金峰山少年自然の家
実施日	12月23日(水)	費用	1家族 1,000円
対象	熊本市内に住む家族	参加人数	37人
内容	<p>○3～4家族を一班とし、切る作業のときは交代で押さえるなど、互いに協力し合いながら1家族一对分の孟宗竹と真竹を切る。</p> <p>○広場横の、自然の家敷地から下りたところに生えている竹(細い竹)の調達(立てる竹6本分)。</p> <p>○こさん竹の上部切り口を斜めに加工。</p> <p>○切った孟宗竹と真竹に土を入れ、こさん竹をさし組み立てる。</p> <p>○松・笹・梅・ナンテン・水引・その他装飾品を飾りつける。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>家族での楽しいひと時を過ごしていただくことができました。特に、親が子供の手を握り、のこを挽く姿は微笑ましかったです。</p> <p>子どもに日本の文化を体験させることができてよかったです。</p> <p>自然物を利用したの工作は多少失敗しても味があり、出来上がってみると完成度も高く、どの家族も満足気に作品を持ち帰っていました。</p>		

② 地域との連携

平成27年度「よかった講座」実施報告

(中央公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	平成27年度 中央公民館エリア「子どもチャレンジ公民館」事業 ①アツい！中央あそびフェスティバル ②熊大ウォークラリー ③クリスマスパーティ～みんなで楽しいケーキ作り～		
講師 (肩書き)	熊本大学メイクフレンズ 前期・後期プランナー班	実施場所	中央公民館 他
実施日	① 8月 9日(日) ② 10月18日(日) ③ 12月20日(日)	費用	①、②無料 ③材料代 500円
対象	小学1年～4年生	参加人数	①34人(一般参加10人) ②46人(一般参加14人) ③42人(一般参加16人)
内容	<p>現代の子どもたちのニーズに反映させ、子どもたちが主役となって有意義な休日を通す事業「子どもチャレンジ公民館」。中央区では毎年熊本大学メイクフレンズ学生と連携し、小学生プランナーと一緒にイベントを企画・運営することで、未来のリーダー育成をめざしています。今回は小学生プランナー8人が年間をとおして活動しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランナー募集(4月末) ・プランナースタート会(6月上旬) ・プランナー合宿(6月20日・21日：金峰山少年自然の家) ・A企画会議及びブレ(6月27日・7月4日・25日・8月1日) ①A企画「アツい！中央あそびフェスティバル」(8月9日) ・B企画会議及びブレ(8月29日・9月12日・26日・10月10日) ②B企画「熊大ウォークラリー」(10月18日) ・C企画会議及びブレ(10月31日・11月14日・29日・12月12日) ③C企画「アツい！中央あそびフェスティバル」(12月20日) ・プランナーお別れ会(1月30日) 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>小学生プランナーの子どもたちは、企画を重ねるごとにプランナーとしての役割を自覚し、「おもてなしの心」で自分自身の役割を果たすなど、大きな成長が見られました。また熊本大学メイクフレンズの学生は、会議や企画をとおして子どもたちと接する中で、子ども理解をより深めることができました。開催場所としては公民館の他、熊本大学の協力を得て初めて大学構内を利用した「熊大ウォークラリー(自然体験活動)」を行うことができました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(大江公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	白山小学校ハートフル人権講演会「駿ちゃんがくれた宝物」		
講師 (肩書き)	浅井 喜子 先生 (熊本エンジェルの会) (熊本市人権教育講師)	実施場所	熊本市立白山小学校
実施日	11月26日(木)	費用	無料
対象	白山小学校児童及び教職員、 保護者、地域住民	参加人数	640人
内容	<p>1学期に白山小学校から「子どもたちに人権について考えるお話を聞かせたい」という相談を受け、熊本市教育委員会人権教育指導室と連携した「ハートフル講演会」として企画・実施しました。</p> <p>ウェルドニヒ・ホフマン病という難病を背負って生まれてきた駿太郎君は4年9か月という短い生涯の中で、たくさんの大切なメッセージを残してくれました。最愛の息子、駿太郎君の生涯をとおして講師の先生が強く感じてきたことを、「今」を生きている人々に伝えることにより、子どもたちはもちろん、先生方、保護者・地域住民のみなさまに命の重さや身の回りの人権について考える機会としてとてもふさわしい内容でした。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>駿太郎君の精一杯生きる姿、また親として最愛の息子へ関わる姿…映像を交えながら穏やかな口調で話される講師の先生の話に、子どもたちはもちろん参加者のみなさまは真剣に聞き入っていました。そして「今こうして生きていられることに感謝したい」「自分の命はもちろん家族、友人、周囲の人々の命を大切にしたい」「今を精一杯生きたい」等々、生きるということの意味について考える、素晴らしい機会を与えていただきました。中でも「しゅんちゃんのとちだちになれてよかったです」という子どもの感想がとても印象的でした。</p> <p>今後も学校や地域諸団体等と連携して人権啓発に努めていきたいと思っております。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(五福公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	そば打ち体験		
講師 (肩書き)	熊本そばの会のみなさん (そば打ち体験の会)	実施場所	五福公民館料理実習室
実施日	10月17日(土)	費用	材料費 1,000円
対象	20歳以上の方	参加人数	18人
内容	<p>熊本そばの会のみなさんによる、そば打ち体験と試食会を開催しました。</p> <p>まず、最初に講師の先生に、そば打ちの一連の流れを解説を交えながら実演していただき、次に、各グループにわかれ、先生方のアドバイスを受けながらそばうちの実習体験です。専用の包丁で、そばを切り、ゆでて完成！実習最後は、手作りのめんつゆでおいしく試食をしました。</p> <p>※講座予定時間は、試食会も含めて3時間。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>参加者全員が、そば打ち体験ははじめてだったため、専用の用具等の説明や粉の配合、水加減等について熱心に質問されていました。様々な地域から参加いただきましたが、作業を通して会話はずみ、参加者同士のコミュニケーションも図ることができました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(東部公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	東町小おでかけ公民館講座「読み聞かせ教室」		
講師 (肩書き)	東部公民館サポーター さくらの皆さん(7人)	実施場所	東町小学校 少人数教室
実施日	12月2日(水)	費用	無料
対象	東町小1～3年生と 特別支援学級の児童	参加人数	45人
内容	<p>東町小学校より、学級懇談会時に保護者を待つ低学年児童への支援依頼を受け、「読み聞かせ教室」を開催しました。</p> <p>東部公民館サポーターに呼びかけると、7人が参加希望。児童45人とボランティアをそれぞれ2グループに分け、時間を決めてボランティアが教室を移動する形で読み聞かせと見守りを行いました。内容はボランティアに任せていましたが、絵本、パネルシアター、大型絵本、布絵本、手遊び、歌遊び等たくさんの用意をしておられて、子どもたちも真剣に聞いていました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>ボランティアの中には東部公民館で行った「おはなしボランティア養成講座」卒業生もいて、卒業生の活動する場所や学校と地域の連携の場を作ることが出来、依頼していただいて有り難いと思いました。</p> <p>(学校からの感想より)</p> <p>読み聞かせや歌遊びの指導がとても上手で、子どもたちがしっかりと楽しむことが出来ました。懇談会参加の保護者も安心して会に臨むことが出来ました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(託麻公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	託麻三山散策マップ巡り		
講師 (肩書き)	託麻三山会会員	実施場所	熊本市東区小山 (託麻三山散策マップ 小山コース)
実施日	11月28日(土) 午後	費用	無料
対象	どなたでも	参加人数	35人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度「託麻三山の史跡と歴史学習会」参加者の学習を元に作成された散策マップを活用し、地域のよさをより多くの人に知ってもらいたいと思い企画しました。 ・県民総合運動公園を午後1時30分に出発。「託麻三山 散策マップ (小山コース)」を講師(託麻三山会)の案内を受けながら歩き、「椋谷寺」では、「小山薬師堂」について住職の説明を聞きました。 ・参加者は、史跡や託麻八十八ヶ所の札所などに関心のある方が多く、説明を熱心に聞いていました。(「託麻新四国八十八ヶ所」のコースと重なるところも多い。) ・午後4時に出発点に到着、天候にも恵まれ、けがもなく、参加者の方も大変満足されていました。 		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者は、60代以上が多かったですが、適度な運動量で、史跡・地域の再発見ができると共に健康増進にもよいと思われます。 ・「託麻三山 散策マップ(史跡を巡る)」と同時に「託麻新四国八十八ヶ所 散策マップ(札所を巡る)」も作成されているので活用していただきたいと思います。 		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(秋津公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	各校区凧作り教室		
講師 (肩書き)	船崎 直一 先生 (熊本凧の会会長)	実施場所	秋津小、若葉小、桜木東小 秋津公民館ホール
実施日	12月2日(水)	費用	材料費 400円
対象	秋津小4年、桜木東小5年、 若葉小4年、桜木小5年	参加人数	240人
内容	<p>毎年恒例の「あさひば凧あげ大会」の準備のための凧作り講座です。 各小学校区の青少協の協力のもと、子ども会と連携しながら、各学校の体育館で凧づくりをおこないました。</p> <p>参加した子どもたち全員が、子ども会育成者等大人の支援を受けながら、駒凧を作りました。手作りで自分の凧を作り上げる喜びを味わうことができました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>たくさんの方がかかわることで、地域の中でつながりが育まれています。</p> <p>凧の会の先生の指導により、子どもたちが自分で凧作りに取り組みました。失われつつある伝統的な遊びに触れることで、子どもたちと地域の人々との交流も増えました。初めての凧作りに挑戦してやり遂げることで、子どもたち一人一人は達成感や自己有用感を味わうことができましたようです。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(西部公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	城西中校区ふれあい懇談会		
講師 (肩書き)	三浦 佑子 先生 (九州 AST 気功クリニック 心理カウンセラー)	実施場所	西部公民館 大ホール
実施日	7月23日(木)	費用	無料
対象	城西中校区保護者及び 地域の方、教職員	参加人数	137人
内容	<p>城西中校区では、夏休みに入ってすぐ行っている保護者、地域住民、教職員参加の地域懇談会の際に、講演会を行っています。今年度、小島小学校より、その講演会の講師を紹介してほしいという依頼がありました。</p> <p>この校区では、中学校と5つの小学校の保護者、教職員、地域の方々が参加して地域をあげて子どもたちの健全育成に取り組んでいます。講演のご要望は、家庭教育関係についてでしたので、心理カウンセラーの三浦佑子さんに依頼をしました。</p> <p>「子どもの育ちをサポートするコミュニケーション～支えあう地域社会へ～」という演題で講演していただき、地域ぐるみで子育てに取り組むことが大切であることを話されました。</p> <p>保護者や教職員、地域住民にとって、とてもためになるお話で、参加者はたいへん満足されていました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>保護者や地域の方々に学校の意図していた内容を分かりやすく、楽しい雰囲気の中で話をしてもらったので、学校の先生方からもたいへん好評でした。これまでは学校が決めた講師で行っていましたが、公民館が講師選定に関わることで、地域の中にある学校と社会教育の連携がより進んだように思いました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(花園公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	花園ふれあい・いきいきサロン交流会		
講師 (肩書き)	福田 徹志 先生 (ハーモニカ講師)	実施場所	花園公民館 ホール
実施日	11月4日(水)	費用	無料
対象	どなたでも	参加人数	110人
内容	<p>花園校区の各町内(5ヶ所の地域公民館)で毎月実施されている「ふれあい・いきいきサロン」の合同交流会が、校区社会福祉協議会の主催で開催され、花園公民館自主講座のハーモニカ講座生が演奏を披露しました。</p> <p>各町内にも、おでかけ公民館講座として年10回程度ハーモニカ講座生が演奏に出向いています。演奏の際には歌詞カードを配布し、一緒に口ずさんでもらうなど大変好評を得ています。当日も童謡や流行歌の演奏に合わせて、参加者の皆さんにも楽しく歌っていただきました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>ふれあい・いきいきサロンは熊本市の健康づくり事業の一環でもあり、おでかけ公民館講座としてのハーモニカ演奏は、地域の社会福祉事業との協力・連携の良い例であると考えます。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(河内公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	おでかけ公民館 「河内を元気にするまちづくり講演会～河内の宝を活かしたまちづくり～」		
講師 (肩書き)	小林 寛子 先生 (東海大学教授)	実施場所	河内公民館
実施日	9月9日(水)	費用	無料
対象	河内校区住民	参加人数	138人
内容	<p>地域住民によるまちづくりをテーマに活動に取り組まれている「河内創生未来の会」より、「もっと広く、地域住民みんなにまちおこしに対する意識を高めてもらいたい」という相談があり、交流室長や交流室職員との話し合いの末、地域住民の方を対象にまちづくりに向けた講演会を実施することになりました。内容はエコツアーリズムという言葉キーワードに、地域のありのままの姿を発信し、まちづくりに活かしていくというものでした。</p> <p>最後に先生に対する質疑の時間も設けられ、講師の小林教授から、「一部の人の考えで進んでいくのではなく、みんなが変わり、地域が変わっていくことが重要」というアドバイスがありました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>校区内の各種団体から参加があり、それぞれの立場からまちづくりに向けた意見が述べられました。また、実施後のアンケートでも、良い意見ばかりでなく率直な意見も出され、今後のまちづくりに向けた貴重な学習の場となりました。当日は夜間の講演会とあって男性の参加も多く、総勢138人と幅広い年齢層の方の参加がありました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(南部公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	市民のつどい「川尻校区文化祭」		
講師 (肩書き)	川尻保育園・川尻幼稚園園児、 川尻小学校の児童、城南中学校 の生徒代表(出演者)	実施場所	川尻小学校体育館
実施日	10月25日(日)	費用	無料
対象	川尻校区のみなさん	参加人数	700人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・川尻校区は「市民のつどい」と称して、体育祭と文化祭を隔年で開催しています。今年は文化祭開催の年で、7月より公民館職員、地域公民館館長と役員、老人会や自治協議会の役員が集い、文化祭開催に向け話し合いを重ねました。 ・パンフレット印刷と司会は公民館、準備は地域公民館館長と自治協議会役員などと、役割分担をして活動をすすめ当日を迎えました。 ・幼稚園児や保育園児は日頃の活動の様子を劇にして発表しました。小学生と中学生は音楽部や吹奏楽部に所属する子どもが中心で、体育館いっぱい力強い楽器の音色と歌声で満ち、練習の成果を披露していました。 ・参加する人や集った方々は川尻校区に住む方々が中心でしたが、毎年この会を楽しみにしている高齢者も多いと自治協議会の役員の方が話されていました。 ・地域の子どもの発表以外に、伝統文化に関わる高校生の発表を身近に知る機会として招聘講演もしており、今年は鹿本商工高校生に山鹿灯籠踊りを披露してもらいました。 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>地域での活動の際には、必ず公民館にも声をかけてくださるので、地域の方々と一緒に何かを作り上げていると毎回実感を持っています。そして何より、地域の方々と一緒に取り組むことで、公民館職員を知っていただくとともに、協力や連携の一端となっていることがとても良いと感じられます。役員の方々同士「また来年もよろしくお願ひしますよ。」と笑顔で握手をする姿があり、皆さんの来年への意欲も感じられました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(幸田公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	健康学びの教室		
講師 (肩書き)	ウエルネススクエア和楽 (御幸病院 みゆきの里)	実施場所	幸田公民館
実施日	9月25日～12月11日(金) (午前 全6回)	費用	参加費 1,300円 (全 6回分)
対象	20歳以上の方	参加人数	12人
内容	<p>①事前に、6回シリーズの内容を検討・決定しました。</p> <p>【1回目】「認知症予防学」(講師：橋口 侑佳 先生)</p> <p>【2回目】「運動療法学」(講師：吉田 成一 先生)</p> <p>【3回目】「転ばぬ先の杖 リハビリ学」(講師：中園 健太郎 先生)</p> <p>【4回目】「誰でもできる お灸療法学」(講師：山内 晶子 先生)</p> <p>【5回目】「アロマセラピー学」(講師：福原 千秋 先生)</p> <p>【6回目】「健康料理学」(講師：東島 正彦 先生)</p> <p>②ジャンルの違う6回講座なので、毎回、学習意欲の高まりが見られました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>①毎回、ジャンルの違う内容だったので、楽しみに参加される方が多く見られました。</p> <p>②隔週(月2回)で開催しましたが、今回のように「毎週ではなく隔週(月2回)の開催でちょうどよかった。」という感想がありました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(飽田公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	おもしろ実験コーナーで、科学の不思議を楽しもう！		
講師 (肩書き)	熊本県立西高等学校 西村 誠 先生 科学部生徒	実施場所	飽田公民館
実施日	7月25日(土)	費用	無 料
対 象	小学生	参加人数	121人
内 容	<p>熊本県立西高等学校科学部の生徒の協力で、会場を6つのブースに分け、色々な化学実験コーナーを設けて、生徒と一緒に体験したり物づくりに挑戦する教室を開催しました。</p> <p>① アルコール爆発実験 ② トウモロコシの水蒸気爆発（ポップコーン作り） ③ ペットボトルに浮く魚（浮いたり、沈んだりする魚） ④ スライムを作ろう ⑤ ホーバクラフトに乗ろう ⑥ プラ版アクセサリー作り</p>		
記 録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>実験を通して科学の不思議さやおもしろさに触れられる・感じられる体験学習で、多くの子どもたちに科学の楽しさと科学への関心を高めることができました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(天明公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	こけ玉をつくろう		
講師 (肩書き)	天明銭塘手遊び会	実施場所	天明公民館
実施日	5月22日(金)	費用	材料費 600円
対象	どなたでも	参加人数	15人
内容	<p>地域でご活躍されている天明銭塘手遊び会の皆さん方に講師を依頼しました。これまで天明銭塘手遊び会の皆さんには、「クラフトテープでバッグを作ろう」「干支を作ろう」など依頼をしていて、それらの講座は毎回抽選となるほどとても人気があります。今回、手遊び会の皆さんと話し合い、新たに講座を企画したのが「こけ玉をつくろう」です。身近な自然の材料を使ってわりと簡単にできる「こけ玉」。自分で作ったこけ玉に愛着をもってもらい、心が和む時間にしてもらえればという思いでスタートしました。参加者の皆さん方は、こけ玉づくりに集中して取り組み、どんな材料を使えばいいのか、どういう場所に行けば材料が手に入るのかなど熱心に尋ねられていました。出来上がったこけ玉を大事そうに持って帰られた姿がとても印象的でした。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>毎回銭塘手遊び会の皆さんの講座は参加希望が多いので、講座数を増やし、たくさんの方々に場を提供できたことはとてもよかったと思います。また「楽しい時間をありがとうございました。大事に育てます。楽しみ!!」との参加者の声と男性の参加者があったことがとても嬉しく思いました。これも銭塘手遊び会の皆さん方のチームワークのよさと協力のおかげだと思えます。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(富合公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	富合校区健康まちづくり「健康ウォーキング講習会」		
講師 (肩書き)	裏前 美幸 先生 (日本赤十字病院熊本健康管理センター運動指導士)	実施場所	富合公民館 研修室1～3
実施日	1月21日(木)	費用	無料
対象	富合校区健康まちづくり役員 及び参加希望者	参加人数	30人
内容	<p>富合校区において健康まちづくりに取り組まれている役員さんより、「ウォーキングの指導ができる方を紹介して欲しい。」と公民館にご相談があり、講師を派遣する形で講習会(講座)を実施しました。また、講師の先生の勤務先は日赤ですが、地元の方に依頼することが出来ました。</p> <p>当日は、役員さんを始め、地区の参加希望者を募り、多くの方にご参加いただきました。講習会においては、まず公民館研修室にて正しいエクササイズやウォーキングのポイントについて講義を受けた後、屋外に出て実際にウォーキングを実施しました。また、ウォーキング後のストレッチの有用性等も学習し、実り多い講習会になりました。</p>		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>富合校区の健康まちづくりの役員さんをはじめ、保健子ども課、まちづくり推進課等、関係各課の方も参加され実施することが出来ました。内容も健康まちづくりにふさわしく、参加者の皆さんにとっても喜んでもらえました。早速、「地元でも講習会をして欲しい。」という声も聞くことが出来ました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(城南公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	火の君魅力再発見シリーズ「夏の星空観測～写真撮影に挑戦～」		
講師 (肩書き)	艶島 敬昭 先生 (熊本県民天文台長) および 補助講師	実施場所	熊本県民天文台
実施日	7月31日(金)	費用	100円 (おみやげの写真代)
対象	どなたでも (家族での参加も可)	参加人数	18組 48人
内容	<p>①天文台内がそんなに広くはないので、なるべく多くの方に来ていただけるよう、講師と相談の上、野外での活動を企画しました。</p> <p>②当日はブルームーンと重なり、望遠鏡を使った写真撮影をすることができました。また天文台では土星の輪を見ることができ、講座生の歓喜の声が聞こえました。</p> <p>③参加人数が多かったので、まず野外で参加者全員を対象に星座の話があった後、そのまま野外に残り望遠鏡で月の写真を撮るグループ、天文台に上がり大きな望遠鏡で星を観測するグループに分けて、交代で活動しました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>①たくさんの参加者がいて講座が成り立つか心配しましたが、講師に臨機応変に対応していただいたので、混乱することなく楽しんで観測することができました。</p> <p>②城南町に天文台があることをはじめて知った方も多く、今後も利用したいという感想がたくさんありました。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(龍田公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	おでかけ公民館講座 楠小学校総合的な学習の時間 「くすのきのむかしを知ろう」		
講師 (肩書き)	萩原 瑞穂 先生 (楠校区2町内自治会長)	実施場所	楠小学校 和室
実施日	9月18日(金)	費用	無料
対象	楠小学校3年生	参加人数	49人
内容	<p>楠小校区の歴史を知っている方を紹介してほしいという楠小からの依頼を受け、学校ができる頃から在住されている、現楠校区2町内自治会長の萩原瑞穂さんに、写真などの資料、校区の歴史を編纂した冊子などを使っての講義をお願いしました。学校と連携して事前に子どもたちの質問事項を把握したうえで講師との打ち合わせを2回行いました。</p> <p>当日は打ち合わせどおり、前半を講話、後半を質問タイムという形での授業となりました。実際に目の前に広がる風景と、当時の写真とを比べながらのお話は、子どもたちにとって新鮮な感動を与えていました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>普段から学校で挨拶運動などに参加されている自治会長なので、子どもたちとのやり取りはスムーズでした。子どもたちも、自分の住んでいる地域の昔の姿、あるいは変遷を知ることができ、学習の効果がありません。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(清水公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	八景水谷公園を遊びつくそう		
講師 (肩書き)	八景水谷公園愛護会の皆さん	実施場所	八景水谷公園
実施日	8/2 9/13 10/4 11/15 12/13 1/10 日曜日 全6回	費用	無料
対象	小学生	参加人数	20人
内容	<p>本公民館のすぐ近くにある八景水谷公園は豊かな自然と広い芝生が有名です。水源を有し、水の流れもあります。この自然の中で自分で作った道具を使って思い切り体を動かして欲しいという願いからはじまったものです。</p> <p>第1回 水鉄砲づくりと水遊び・・・水の中での的を打ち落として遊びました。</p> <p>第2回 竹馬づくりと遊び・・・竹の細工の多様さに皆びっくり。</p> <p>第3回 ちょんかけこま遊び(外部講師)・・・講師の実演に大歓声。</p> <p>第4回 凧揚げ・・・市販の凧を揚げ、芝生の上を走り回りました。</p> <p>第5回 凧作りと凧揚げ・・・今回は自分で凧を作ってあげます。</p> <p>第6回 どんどや体験・・・準備をお手伝いした後、もちをはさめるように竹を細工し、おき火で焼いておいしく食べました。</p>		
記録 (写真)	 		
よかった ところ (成果)	<p>地域にこんなにも素晴らしい場所と人材がいらっしゃることを改めて感じた講座でした。野外で精一杯遊ぶこと、しかも自分で作ったもので遊ぶことは大変意義のあることと思えました。参加した子どもたちも引率で来られた保護者の方も大満足の様子でした。この伝統の遊びを引き継いでもらいたいものです。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(北部公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	ほくぶキッズ遊学塾「プレーパークでいっぱい遊ぼう！」		
講師 (肩書き)	ふるさと会の会員の方々	実施場所	北部東 プレイパーク ＜羽田菅原神社境内＞
実施日	9月12日(土)	費用	無料
対象	ほくぶキッズ遊学塾生	参加人数	35人
内容	<p>北部公民館独自の子どもチャレンジ公民館事業「ほくぶキッズ遊学塾」の取組です。5月から3月まで、年間13回の活動を地元のボランティア団体「北部高校生ボランティアサークル わいわいHVC」と一緒に計画し実施しています。</p> <p>ほくぶキッズ遊学塾生は、北部地域に居住している小学3年生～6年生までを対象に4月当初に募集し今年度は、5つの小学校から45人の子どもたちが参加しています。9月に行った「プレーパークでいっぱい遊ぼう！」の活動では、北部東校区にあるプレーパーク＜羽田菅原神社境内＞で、北部東校区の昔遊び等を教えてください。ボランティア団体「ふるさと会」の方々との連携して、動くおもちゃ作り、竹とんぼ作り&飛ばし等の活動を行いました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>北部地域のボランティア団体の「わいわいHVC」や「ふるさと会」の方々の協力で北部東のプレイパークで、楽しく交流したり、遊んだりすることができました。</p> <p>ほくぶキッズ遊学塾の年間13回の活動自体、地域の方々との連携した事業内容を中心に行うことができました。次年度に活かしていきたいです。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(植木公民館実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	おでかけ公民館講座「植木地域 第15回理研音楽祭」		
講師 (肩書き)	松川 くみ子 先生 他7人	実施場所	植木地域コミュニティセンター
実施日	6月27日(土)	費用	無料
対象	植木校区の方	参加人数	約100人
内容	<p>植木地域コミュニティセンターに1台のピアノがあります。このピアノは長年にわたり、植木町内の中学校で音楽教諭として教壇に立たれた、故福田理研先生のご家族より贈られたものです。植木校区では、毎年、そのピアノを中心に音楽と地域住民の融和を目的に理研音楽祭が開催されています。</p> <p>当日は音楽活動をされているグループの発表(民謡・合唱・ジュニアコーラス・マンドリン演奏など)が行われ、多くの地域住民の参加がありました。</p> <p>和やかな雰囲気の中に発表が行われ、最後に植木校区在住の方が作詞された「植木讃歌」を参加者全員で合唱しました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>地域住民でつくられた音楽祭に講師を派遣することで、地域への協力が出来ました。また、音楽祭が地域の催しとして定着することで、多くの住民参加がありお互いの交流が図れただけでなく、「植木讃歌」を参加者全員で合唱することで、地域への愛着心が高められたところが良かったです。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(金峰山少年自然の家実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	ファミリーキャンプ「ますのつかみどり」		
講師 (肩書き)	優峰園 田尻社長	実施場所	優峰園フルーツランド
実施日	9月21日(月)	費用	一人500円
対象	熊本市内に住む家族	参加人数	41人
内容	<p>「事前」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○優峰園の方との日程調整や内容の確認。 <p>「当日」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○優峰園職員の方よりマスのつかまえ方や料理方法について話を聞く。 ○参加者の安全面を配慮しながら様子を見守る。 ○アンケートの記入のお願い。 ○駐車場の整理・見送り。 		
記録 (写真)			
よかった ところ (成果)	<p>子どもたちを中心につかみどりを行いました。初めての体験だったようで大きな歓声の音があがりました。</p> <p>その場で魚を調理していただき、炭火で焼いて食べました。温かくて好評でした。実際に食べてみたところとても美味しかったです。</p> <p>この体験を通して家族同士のコミュニケーションが図られたことがとても良かったです。</p>		

平成27年度「よかった講座」実施報告

(熊本市ふれあい文化センター実施)

テーマ	②地域との連携		
事業名	地域交流促進事業「みんなで楽しくコミュニケーションエクササイズ」		
講師 (肩書き)	高戸 里美 先生 (B-Smileイストラクター)	実施場所	本荘小学校 体育館 運動場
実施日	5月7日・12日・19日	費用	無料
対象	本荘小学校1・2・3年生	参加人数	27人
内容	<p>ふれあい文化センターでは、毎年行われる人権週間の中で、子どもたちを対象とした人権教室を行っていますが、本荘小学校から、ふれあい文化センターの人権教室で学んだ「コミュニケーションエクササイズ」を、運動会で発表したいとの依頼がありました。</p> <p>平日の授業時間での出前講座ということもあり、社会教育主事を中心に打ち合わせを行いました。学校の行事や授業時間、講師の時間調整等が難しく、あまり時間は取れませんでした。45分の授業の中で振り付けを学び、休み時間や家庭で各自練習するという形式で行いました。運動会当日は、講師の先生も駆けつけていただき、保護者や地域の応援の中、素晴らしいダンスを発表していました。</p>		
記録 (写真)			
よかったところ (成果)	<p>講座としての活動時間こそ少なかったのですが、学校側と講師、ふれあい文化センターの連携を十分に取ることで、効率よく練習を積み重ね、素晴らしいダンスの発表ができました。学校からは、「学校だけでなく、地域と連携してダンスを上げることができたのでよかった。」、講師からは、「運動会のダンスを子どもたちと一緒に上げる貴重な体験ができてよかった。」という意見がありました。</p>		